

## 先週の説教要旨

『みなしごにしない』 井上隆晶牧師  
I ヨハネ 4:16~21、ヨハネ 14:15~23

①【別の弁護者を送る】イエス様は死ぬ前の晩に、この世に残してゆく弟子たちにこう言われました。「わたしは父にお願いしよう。父は別の弁護者を遣わして、永遠にあなたがたと一緒にいるようにしてください。この方は真理の霊である。」(ヨハネ 14:16~17) この弁護者とは「聖霊」のことです。ギリシャ語では「パラクレートス」といい、英語では「カウンセラー」、他の訳では「助け主」、「慰める者」「弁護者」と訳されます。先日、TV を見ていたらアメリカのロードアイランド州にいる世界一優しいフランク・カプリオ裁判官が出ていました。罰金を支払うことが出来ない時、カプリオ裁判官は「私の母親の基金から～ドルを援助します。他の寄付金からも～ドルを援助します。それでも支払えない時は私の所に来なさい。」と語ります。子どもを膝の上に抱いて、裁判官が持つ金槌を持たせて「君がお母さんの裁判の判決を出すんだ。お母さんは有罪ですか、無罪ですか」と聞き、子どもに判決を出させようとしています。カプリオ裁判官は「私はローブの下にバッジではなく心があるのです。」「人生がどうであろうと、状況がどうであろうと人と接する時は、相手を理解する心、寄り添う気持ちを持つことが大切だと思っています。」と語ります。日本では考えられない裁判官です。「慈悲の心、憐れむ心」が溢れていました。TV を見ていて感動し、心が温かくなりました。まるで神様の裁判を見ているようでした。私たちにはイエス様と聖霊様という二人の慈悲深い弁護者がいるのです。イエス様は神様の右に座って執りなし、(ローマ 8:34) 聖霊は私たちの中に住んでうめきなが

ら取りなして下さいます。(ローマ 8:27) 天国の裁判はとても温かい慈悲深いものとなるでしょう。「私たちが神とともにいるかどうかを知る最も確かな方法は、兄弟に対する私たちの態度がどのようであるかを見る事です。私の霊的父は人々の中に美しいもの、善いもの、本当のことしか見てはいけな、人は神の像なのだから、といつも言っていました。…ほかの人の中に聖霊を見るには、自分の中に聖霊を持たなければなりません。兄弟に悪しか見ない人は自分自身も悪の霊に占領されているのです。」(アトスからの言葉より)

②【みなしごにはしない】イエス様はさらに弟子たちに「あなたがたをみなしごにはしない。あなたがたのところに戻って来る。」(ヨハネ 14:18) と言われました。イエス様は復活して、彼を信じる者に生きている姿を現されたからです。なぜ戻って来るのかというと、キリスト無しで人は信仰ができないからです。人間の中から信心は出てきても、信仰は出てきません。キリストが信仰の本体なのです。彼と共に生きる事こそ信仰生活であり、人間の本来の姿です。ですから主は必ず戻ってきます。それが人が創造された目的だからです。皆さんは「クオ・バディス」という映画を見たことがありますか。ラテン語で「主よ、どこへ行かれるのですか」という意味です。1世紀末、ネロ皇帝によってキリスト教徒は迫害されていました。ローマからペトロは逃げようとアッピア街道を歩いています。すると目の前に復活したイエス・キリストが立っていました。ペトロは「主よ、どこへ行かれるのですか」と聞くと、キリストは「ローマにいる私の苦しむ民のためにもう一度十字架に架かりに行くのだ」と答えられます。それを聞いたペトロは回心し、向きを変えてローマに戻り、逆さ十字架にかかって殉教します。キリストは、この世界の苦しみを共に負うために再び戻って来られます。↑

# 週報

日本キリスト教団 都島教会

伝道所設立 1957年12月1日 教会設立 2001年12月2日  
〒534-0012 大阪市都島区御幸町 2-6-17

TEL06-6922-1120 FAX06-6922-1120

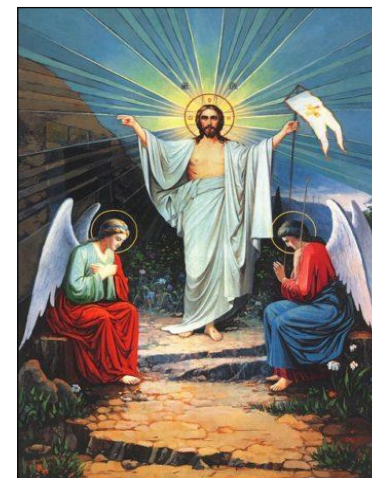
Eメールアドレス: [miyakoch@eagle.ocn.ne.jp](mailto:miyakoch@eagle.ocn.ne.jp)

ホームページアドレス: <https://miyakojima-church1.com>

郵便振替 00920-4-1442 日本基督教団都島伝道所

主任牧師 井上隆晶

2024年10月27日 No.1791



《キリストの復活》

## 都島教会の2024年度の宣教方針

標語 《会堂建築の準備をしよう》

聖句 「イエス・キリストという既に据えられている土台を無視して、だれもほかの土台を据えることはできません。」(Iコリント 3:11)

### 2024年度の目標

- 1 毎週礼拝を守り、礼拝出席平均 27 名を目指します。
- 2 一年間に一人を礼拝にお誘いします。
- 3 会堂建築のための具体的な準備をします。
- 4 皆で教会を建てる意識を育てます。